

第39回情報理論とその応用 シンポジウム (SITA2016) 開催案内



ご挨拶

第39回情報理論とその応用シンポジウム (SITA2016) を高山にて開催いたします。本シンポジウムは、宿泊と発表会場を一体とした泊り込みのスタイルをとっております。今年もこのスタイルになり、情報理論とその応用分野に関する発表を広く募るとともに、多数の方々のご参加をお待ちしております。

実行委員長 鎌部 浩

開催期間・会場

2016年12月13日(火)～16日(金)
岐阜県高山市 高山グリーンホテル
[電話] 0577-33-5500
<http://www.takayama-gh.com/>



分野

シャノン理論、情報源符号化、データ圧縮、符号理論、通信路符号化、通信理論、符号化・変調、伝送方式、無線アクセス・ネットワーク、ワイドバンドシステム、通信方式、光通信、系列、確率過程、検定と推定、暗号、情報理論的安全性、情報セキュリティ、多端子情報理論、ネットワーク符号化、情報ネットワーク、量子情報理論、量子符号・暗号、信号処理、画像・音声処理、圧縮センシング、パターン認識、統計的機械学習、記録素子用の符号化・信号処理、情報理論基礎・応用、その他

主催

電子情報通信学会 基礎・境界ソサイエティ
情報理論とその応用サブソサイエティ

運営組織

実行委員長：鎌部 浩 (岐阜大)
プログラム委員長：村松 純 (NTT)

ホームページ

<http://www.ieice.org/ess/sita/SITA2016/>

今後のスケジュール

発表申込開始：8月 1日(月)
発表申込締切：9月 2日(金)
講演原稿締切：9月21日(水)

事務局

〒466-8555
愛知県名古屋市御器所町
名古屋工業大学
和田山 正
Email: sita-2016@mail.ieice.org

